



発行：西宮市議会 編集：広報委員会 〒662-8567 西宮市六湛寺町10番3号 ☎(0798)35-3377



「クリスマス・イルミネーション」 撮影：川口 潤さん（柳本町在住）
 昨年8月～9月に募集した作品の中から広報委員会において、上の作品が選ばれました。

12月定例会
第114号

目次

- 一般質問 2～5
- 請願 5
- 各委員会の活動状況 6
- 議会改革の動き 7
- 12月定例会 主な審議日程 7
- 議案等審議結果一覧表 8
- 3月定例会 開催日程 (予定) 8

12月定例会の主な内容

《市長提出議案等》
 条例

▽地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の公布により、市への権限委譲や条例制定権の拡大に伴う関係条例案20件を可決しました。

▽西宮市企業立地促進条例案を可決しました。主な内容は、市内において事業所の新設などをする事業者に対し奨励金を交付することにより、企業の立地を促進しようとするものです。

▽西宮市学校給食費条例案を可決しました。主な内容は、西宮市立の小・中学校および特別支援学校において実施する学校給食について、保護者などが負担すべき給食費の徴収に関し、必要な事項を定めるものです。

補正予算
 ▽平成24年度の一般会計補正予算専決処分の承認を行いました。内容は、平成24年12月実施の衆議院議員選挙の執行事業などの経費を予算化するもので、約1億3000万円。この経費を選挙費として補正計上しましたが、この経費については、全額県からの委託金が財源となっています。

▽平成24年度の一般会計補正予算案を可決しました。この補正予算の中には、平成25年1月27日実施の、にしのみや津波ひなん訓練に要する経費が計上されています。

▽平成24年度の西宮市立中央病院事業会計補正予算など、事業会計や特別会計の補正予算案13件を可決しました。

その他
 ▽地方自治法の規定に基づき、西宮市の公の施設の指定管理者を指定する議案23件を可決しました。

▽災害援護資金貸付金などを償還しない者、および市営住宅などの家賃などを滞納している者などへの訴えの提起を行う議案3件を可決しました。

紙面中の一部の会派名は、略称で掲載しています。
 公明党…公明党議員団、政新会…政新会、蒼士会…蒼士会、市民ク改革…市民クラブ改革、
 日本共産党…日本共産党西宮市会議員団、むの会…むの会

一般質問 要旨

質問順に掲載しています

12月定例会では18人の議員が12月10、11、12、13日の4日間にわたり、質問を行いました。紙面の都合から、一部を要旨で掲載します。※「問」の部分は、質問した議員が作成しています。

平和非核都市宣言

30周年の取り組みは

(日本共産党) まつお正秀

問 来年度は、西宮市が平和非核都市宣言をして30周年を迎える。節目の年としてどのようなことに取り組む予定か。

答 文教住宅都市宣言、環境学習都市宣言も周年を迎えるため合同事業を検討している。例年実施している「平和のつどい」は、規模を拡大し記念講演会として開催するなど、検討する。

UR借り上げ住宅

退去期限の通知は

(日本共産党) まつお正秀

問 阪神大震災後に市がUR



から借り上げた市営住宅については、入居にあたり、借り上げ期限の20年という退去期限を明示して通知しておかねばならない。入居時にどのような対応をしたか。

答 入居者募集時の案内書に借り上げ期間や、借り上げ期間満了時に移転が必要な場合があることを明記しており、理解されているものと考えます。

国民の望む

原発即時ゼロを

(日本共産党) 野口あけみ

問 動かし続ければ核のゴミが増え続ける。また、この夏、原発ゼロでも電力は足りたことを関電も認めており、国民の多数が原発即時ゼロを望んでいる。大飯原発の運転中止と、原発を再稼働させないことを政府等に求めるべきだが、どうか。

答 経済活動や市民生活に電力は欠かせず、代替エネルギーの確保が十分でない段階では原発の再稼働はやむを得ない。

生活保護における

扶養義務とは

(日本共産党) 野口あけみ

問 生活保護改善は貧困を広げ不況を深刻化させる。生活保

護と扶養義務について説明せよ。

答 法律には扶養義務者の扶養は保護に優先するところがあるが、保護の要件ではなく、扶養しないからといって、保護を受けられないわけではない。なお、扶養の程度は、扶養義務者の生活を損なわない程度としている。

教頭の

複数配置について

(政新会) 上向井賢二

問 小・中学校が抱える諸課題に対応するため、教頭複数制の導入はできないか。

答 財源確保などの課題があり、現状では困難である。今後、現状とは別に定数上の複数配置を県に要望し、当面、必要な学校には現行の仕組みでも複数配置となるよう県と協議する。

奨学金の格差解消を

(政新会) 上向井賢二

問 小・中学校生の保護者に支給されている就学奨励金は、



在日外国人が優遇され、日本人と外国人の間で所得基準・支給額に歴然たる格差が生じているが憲法第14条に違反するのでは。

答 在日外国人学校就学補助金は、外国人市民施策基本方針に基づいた生活に対する支援として支給している。支援の目的や制度の違いは認識しているが、法的に問題があるかは、今後研究し、国や県の動向を注視する。

UR借り上げ住宅

住み替えには配慮を

(公明党) 町田 博喜

問 URからの借り上げ住宅の返還に伴うアンケート調査において「住み替え困難」と回答した世帯への対応はどう考えているのか。

答 介護や医療の視点から支援するため、福祉部局などと連携し個別相談、戸別訪問を行い、入居者の不安を取り除くようきめ細かく対応する。

保育所における

公民格差解消を

(公明党) 町田 博喜

問 公立及び民間保育所における1・2歳児の職員配置基準に違いが出ることから幼児期の教育・保育審議会や包括外

部監査から指摘を受けている。是正する考えは。

答 公民格差解消には財源の確保が課題となっていたが、一定の見通しがあった。今後、民間保育所協議会と協議し、早期に民間保育所も児童5人に対し保育士1人の体制を実現する。

公立保育所給食問題

現状の改善を

(蒼士会) 澁谷 祐介

問 複数の公立保育所において幼児・児童の給食・おやつ等を調理員が先に食べてしまい、幼児・児童分が不足する場合があります。この現状が改善を促す。また①職場環境が著しく劣悪②保育担当部署による保育現場の管理監督、保育所長による現場の管理監督が機能していない③



不適切な採用が行われている。等、他にも多くの問題が存在する可能性がある。今後、どのようにして現状を改善するのか。

答 今回の件は、あつてはならないことと重く受け止めている。マニュアルを見直し、所属長などによるチェック体制を盛り込み、遵守を徹底する。また、現場監査の実施など調理業務の適正化を図るとともに、子ども中心の保育所運営が行えるよう職員の意識改革を図る。職員採用は厳正な審査の上、行っている。しっかりと現状把握し、問題点は組織を挙げ改善に努める。

JR横断地下道

犯罪防止の対策は

(政新会) やの 正史

問 天道町と甲子園口5丁目を結ぶJR横断地下道が完成するが、南北の見通しが悪く、地下道内で犯罪が起こる可能性が高い。犯罪防止に対する考えは。

答 鉄道に沿ったスロープなどの区間は、壁のない形状とし、開放的にした。地下道は、落書き防止塗装や照明の更新を行い、犯罪が起こりにくい歩行空間づくりに努めるとともに、事故防止のカーブミラーを設置し、見

通しの確保も行っている。



JR横断地下道 (天道町～甲子園口5丁目)

個人所有地の

児童遊園の状況は

(政新会) やの 正史

問 西宮市が民間から借りている児童遊園が甲子園口では少なくなってきたが、全市内においてはどうか。

答 個人所有地の児童遊園は、本年度2カ所廃止となり現在8カ所である。憩いの場であり、防災対策など重要な役割も担うため、今後の在り方を検討する。

門戸厄神駅周辺の

交通環境整備は

(市民ク改革) 河崎はじめ

問 門戸厄神駅周辺の交通環境は非常に悪い。その上、野間町のNTT社跡地に、門戸高架橋の側道である一方通行を出入口とする大型商業施設が進出を予定している。道路の拡幅等周辺交通に配慮した対策は。

答 国道は国道管理者に道路拡幅の要望を行い、事業主には、拡幅の指導、ガードマンによる誘導などを求める。市道は、道路管理者として事業主に拡幅整備を指導する。また、高架などになっている道路の沿道の用途地域見直しの可能性を研究する。

動物愛護管理寄付金

設立を

(市民ク改革) 河崎はじめ

問 所有者のいないねこ不妊手術助成金事業等の補完に税額控除の対象になる動物愛護の寄付金制度を創設してはどうか。

答 一層の助成金制度の有効活用に努めるとともに、新たな施策の調査研究に努める。

津波対策に今津東線

延伸部分の整備を

(無所属) 岸 利之

問 「津波警報が出たらJR神戸線より北へ避難しろ」そのように言われるが、中津浜線から西側が津門川まで、人と自転車がJRを越えることのできる場所がない。アサヒビル跡地の今津東線延長部分において、人と自転車がJRを潜れる道路を早急に作る必要があると思うが、今後の計画は。

答 工場跡地の公共施設整備基本構想(素案)で示した南北道路(今津東線延伸部分)について、JR以北への延伸は、整備手法や財源の確保など、検討課題が多いことから、将来の交通需要やまちづくりの動向も踏まえ、長期的なスパンで検討する事業と考える。しかし、歩行者・自転車道の早期整備は、地域の抱える課題の解決策として検討すべきと考えるので、将来の南北道路の立体交差化を待たずに、工場跡地周辺で実現可能な方策がないか、調査研究する。

答 工場跡地の公共施設整備基本構想(素案)で示した南北道路(今津東線延伸部分)について、JR以北への延伸は、整備手法や財源の確保など、検討課題が多いことから、将来の交通需要やまちづくりの動向も踏まえ、長期的なスパンで検討する事業と考える。しかし、歩行者・自転車道の早期整備は、地域の抱える課題の解決策として検討すべきと考えるので、将来の南北道路の立体交差化を待たずに、工場跡地周辺で実現可能な方策がないか、調査研究する。



さくらやまなみバス

赤字補填の財源は

(市民ク改革) 中尾 孝夫

問 さくらやまなみバスは評価委員会が事業継続が妥当と判断する答申があったが、市は赤字補填財源で地元へ拠出を求めるとの一般財源のみとするのか。

答 今後、27年度までに事業開始当初と同様の負担を地元を求めることは難しいと考えるが、バス事業に対する地元からの支援の在り方を関係者と協議する。



さくらやまなみバス

市独自の

教員採用の検討を

(市民ク改革) 中尾 孝夫

問 市立西宮東高校の学校教員数は54人で内13人が臨時講師で学級担任にも就いており、正規教員の高齢構成も問題だ。県教委からの配当だけでなく市独自の教員採用を検討すべきだ。

答 これからの西宮東高校を支える正規若手教諭の確保は必要と考えており、県教育委員会からの配当をまつだけでなく、市独自の新規採用についても必要に応じて実施し、対応する。

(一般質問は4、5面にも掲載)

一般質問(続き)

子ども・子育て施策

拡充の取り組みは

(公明党) 大原 智

問 「子ども・子育て支援事業計画」の策定と「地方版子ども・子育て会議」の設置についてどのようにお考えでしょうか。

答 実情に合った事業計画を策定し、新たな子育て支援の仕組みの創設に努める。また、子育て会議は既存の審議会の活用を図り、早期設置に取り組み。25年度から予算の確保や、事業計画策定などの準備に伴う体制の整備が求められることから、関係部局との調整を図り検討する。



認知症支援としての

ショートステイ充実

(公明党) 大原 智

問 国の制度動向と認知症支援としてのショートステイ充実に対する本市の対応について、

お答えください。

答 デイサービスに併設できるショートステイは基準が緩和された。その制度化は利用ニーズに比べられると期待しており、実施の可能性の検討を進める。

酒蔵地帯の音楽活動

支援し地域活性化を

(無所属) 谷本 豊

問 西宮市の代表的なスポーツの一つである酒蔵地帯において音楽活動を盛んに行うことにより、まちづくりと観光スポーツとして活性化できないか。

答 今後も、酒蔵地帯などの町なかでの盛んな音楽活動を支援することにより、「音楽と出会うまち」西宮の一層の推進に努める。



有識者会議の

早急な総点検を

(蒼士会) 木村嘉三郎

問 西宮市には、要綱などで

運用されている有識者会議が53もある。この中には条例で定めるべき会議が多く含まれている。要綱だけで運用されている有識者会議が違法だとして、委員報酬等の返還を求める訴訟が相次ぎ、自治体の敗訴が続いている。委員報酬額1万2400円についても、根拠が明確でない。住民からの訴訟のリスクを無くするためにも、条例によらず要綱などで運用されている有識者会議の総点検を実施すべきでは。

答 懇話会は指針に沿って運営しており、他市の状況などを踏まえ、取り扱いに特段問題はないと考えている。しかし、懇話会への認識の変化もあるため、今後は、要綱で設置している懇話会の目的や運用などを調査し、附属機関としての設置が望ましいものは附属機関とするよう、整理、検討を行う。指摘を踏まえ、早急に点検に取り組む。

学校支援のため

人員配置の準備を

(蒼士会) 田中 正剛

問 学級崩壊が発生した際には迅速な対応が求められる。学校での対応だけでは解決しない状況に備えて、学校を支援する

ための人員を準備しておくべきと考えるが、見解を聞きたい。

答 市の事業のアシスタントティーチャーが十分に活用されていないため、学校が活用しやすい制度となるよう見直しと工夫をし、適切な支援に努める。



内申書の評価

公平性への対策は

(蒼士会) 田中 正剛

問 平成27年度入試から公立高校普通科の通学区域が拡大された場合、内申書の評価の公平性を担保するための対策はどうなる見込みなのか聞きたい。

答 県教委に評価の公平性を保護者が納得できるように説明することを要請している。今後、拡大学区内の他市町教委と公平性の高まる評価の研究を進めるよう連携を深める努力をする。

食物アレルギー児童

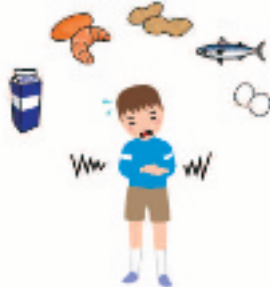
経年支援の取り組み

(政新会) 篠原 正寛

問 食物アレルギー児童を

育所、幼稚園、小学校と経年で支援して行くため、当事者、行政、医療関係者によるグループ化が有効と思うが、市の考えは。

答 保護者が主治医の説明を受け、現在の子どもの状況を把握しておくことが最も重要であり、市は相談を受け、継続した支援をする。今後は、親と医療関係者と行政が情報交換できる場づくりができるよう検討する。



危険な通学路の

改善を

(政新会) 篠原 正寛

問 本年改めて調査された市内の危険な通学路の改善については計画を格上げし、他事業を合理化して予算を確保すべきと考える。他部局との連携が不可欠だが、市の考えを寄せ。

答 教育委員会が安全対策の進捗状況を管理する。また、定期的に検証、検討を行い、新たな対策案や連携先の調整を行う。

学校園での病害虫

適切な防除を

(無所属) よつや 薫

問 農水省通知に「病害虫の発生や被害の有無に関わらず定期的に農薬を散布するのではなく、病害虫の状況に応じた適切な防除を行うこと」とある。学校園での農薬散布は「病害虫の状況に応じた適切な防除」ができていないのではないか。

答 学校園の樹木に対する病害虫の発生初期は、樹木の枝払いなどで防除に努めており、薬剤散布については、今後も農水省通知などの手順に従い適切に実施する。



動物の処分数

減少の要因は

(無所属) よつや 薫

問 動物行政について、ここ数年の処分数の減少の要因はど

の辺にあると考えられるか。

答 動物愛護推進員の協力の下、動物の所有者には適正に飼育する責任と自覚を促し、引き取り相談や譲渡事業などの充実を図り、殺処分数の減少に努めた。

市の印刷物に

UDFフォント導入を

(市民ク改革) 和田とよじ

問 ユニバーサルデザインフォントは年齢・性別・障害等の有無に関係なく、読み易く、分かり易いため、超高齢社会や視力・視認にハンディがある方々にとっても効果的と思われる。市内全戸配布の「市政ニュース」や「宮っ子」について、早急・全面的にこのフォントに切り替えるべきと考えるがどうか。

また文字の色使いやデザインで、視覚障害者には読みにくい市の印刷物があるため、その使用準則を定めてはどうか。

答 ユニバーサルデザインフォントについて、今後、高齢化が進むことなどから、市政ニュースへの採用を検討するとともに、宮っ子を発行する西宮コミユニティ協会へ利点などの情報提供を行う。また市が作成する文書はページ数などの制約があ

るが、視認性をよくするため、文字や色使いなどの取り扱いに関する指針について研究する。

中央病院の移転新築

今後の予定は

(公明党) 大川原成彦

問 病院経営の専門家、城西大学の伊関教授によると、中央病院の医療資産は他の大型病院に匹敵する大変貴重な物だが、経営改善は緒に就いたばかりで移転新築を判断するに至っていない。今後の予定はどうか。

答 今年度中に基本計画を策定し、28年度中には新病院を開院することを目指している。入院診療単価や入院患者数も増加してきており、引き続き、市民の安全・安心に貢献していく。



既存スポーツ施設の

老朽化対策を

(公明党) 大川原成彦

問 都市ブランド戦略として

集客可能なスタジアムも欲しいが、当面の課題「既存スポーツ施設の老朽化対策」はどうか。

答 全ての施設での早期の整備、補修は現在の市の財政状況から困難な状況ではあるが、可能な限り計画的に補修整備を行えるよう、調査研究を進める。

阪急夙川駅近辺

早期に無電柱化を

(むの会) やい 宏一

問 阪急夙川駅周辺は、山手幹線など無電柱化され、素晴らしい街並みだが、同駅近辺のみ無電柱化ではない。その計画はないのか。

答 夙川から霞町の区間は、交通混雑の緩和や、歩道のバリアフリー化などを目的に、道路の全面的な改良を行う二次改築事業を計画しており、無電柱化も、この事業の中で実施したい。

校門のない学校

検証結果は

(むの会) やい 宏一

問 市内の学校で校門が設置されていないのは、大杜小学校だけである。市は、校門がないことを検証し、その検証結果を新設校へ反映していくのか。

答 校門がないことに起因す

る深夜の学校への侵入やいたずらの報告も受けているので、校門の設置については地域と協議する。なお、今後新設する学校には校門を設置したいと考える。



大杜小学校

請願

【採択】

○西宮市議会議場に国旗・市旗を掲揚することを求める請願

【不採択】

○公的年金の2・5%引き下げに反対する意見書の提出を求める請願

【継続審査】

○西宮市立小学校に一刻も早くエアコン設置を求める請願

※前定例会(平成24年9月定例会)からの継続審査分です。

各委員会の活動状況

定例会…12月定例会中の活動内容

閉会中…9月定例会閉会後から12月定例会開会前までの活動内容

総務常任委員会	定例会	予 算	平成24年度西宮市一般会計補正予算（第4号） など予算案件4件
		条 例	西宮市防災会議条例の一部を改正する条例の制定 など条例案件2件
	そ の 他	請願1件	
	所管事務調査	甲陽園地下壕変状確認調査の報告について など4件	
閉会中	管外視察 (10月31日 ～11月2日)	〔神戸市〕 危機管理センターについて 〔佐倉市〕 ファシリティマネジメント(※)について 〔武蔵野市〕 ファシリティマネジメントについて 〔秦野市〕 公共施設再配置について	※「ファシリティマネジメント」とは、固定資産を経営視点で、最適に維持・運営するための管理手法です。
	所管事務調査	第4次西宮市総合計画後期・財政フレーム（案）について など2件	
市民文教常任委員会	定例会	予 算	平成24年度西宮市一般会計補正予算（第4号） など予算案件6件
		条 例	西宮市企業立地促進条例の制定 など条例案件7件
	そ の 他	議案9件、請願2件	
	所管事務調査	「（仮称）西宮市暴力団の排除の推進に関する条例（素案）」に対する市民意見提出手続（パブリックコメント）の結果について など4件	
閉会中	管外視察 (11月14日 ～16日)	〔相模原市〕 産業振興行政について 〔さいたま市〕 スポーツ振興行政について 〔東京都大田区〕 観光振興行政について 〔三鷹市〕 国保事業における医療費抑制の取組みについて	
	所管事務調査	施策研究テーマ・市内産業活性化について など3件	
厚生常任委員会	定例会	予 算	平成24年度西宮市一般会計補正予算（第4号） など予算案件2件
		条 例	西宮市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定 など条例案件12件
	そ の 他	議案14件、陳情1件	
	所管事務調査	西宮市児童発達支援センター等施設整備事業について など3件	
閉会中	管外視察 (10月30日 ～31日)	〔東京都港区〕 放射能・放射線量の測定について など 〔和光市〕 介護予防事業について 〔東京都杉並区〕 こども発達センターについて	
	所管事務調査	新西宮ヨットハーバーの施設改修について など2件	
建設常任委員会	定例会	予 算	平成24年度西宮市一般会計補正予算（第4号） など予算案件5件
		条 例	西宮市屋外広告物条例の一部を改正する条例の制定 など条例案件9件
	そ の 他	議案8件、陳情2件	
	所管事務調査	さくらやまなみバス事業評価について など2件	
閉会中	管外視察 (11月7日 ～9日)	〔名古屋市〕 浸水対策について 〔東京都目黒区〕 自由が丘駅周辺地区整備事業について 〔宇都宮市〕 自転車のまち宇都宮の推進について	
	所管事務調査	新西宮ヨットハーバーの施設改修について など2件	

特別委員会 病院問題	定例会	予 算	平成24年度西宮市立中央病院事業会計補正予算（第1号） など予算案件2件
	閉会中	協議事項	西宮市新病院基本構想について など2件
特別委員会 議会改革	閉会中	協議事項	西宮市新病院基本構想について など3件
	閉会中	協議事項	議会基本条例、議員報酬、政務調査費、人間ドックへの市補助金、平成25年度議会関係予算、正副委員長職務の検証について

議会情報は…

<http://www.nishi.or.jp/homepage/shigikai/>または、 で してください。

議会改革の動き

あんなこと
こんなこと…

地方分権の進展に伴い、議会の役割がますます重要になっていく中、西宮市議会では、平成20年7月に「議会改革特別委員会」を設置して以来、議会改革の推進についてさまざまな協議を行ってきました。これまでの成果や今後の取り組みをお知らせします。

めざすもの

- ★透明性のさらなる向上と積極的な情報公開
- ★議会の責任の明確化と権限の拡大
- ★信頼性を向上させる制度・仕組みの確立
- ★議会運営の効率化 など



これまでの成果

わかりやすい本会議、委員会へ

- 主に委員会における当局説明員の厳選
- 一問一答制の導入
- 議員提出議案に対する当局の意見表明機会の付与
- 請願の意見表明機会の付与
- 正副委員長の職責の確認

議員活動などの改革

- 議員定数の見直し
- 特別委員会出席時の費用弁償の廃止
- 海外視察の廃止
- 附属機関（各種審議会等）委員への議員就任の見直し
- 政務調査費を適切に充当し、その透明性を確保するため、政務調査費運用の手引きを制定
- 政務調査費における一部日割り支給導入
- 議員人間ドックへの市補助金の廃止

議会の機能強化

- 議決事件の拡大
- 会派の政策・理念の共有など、会派の義務について確認

広報の充実

- 一部の委員会記録のホームページでの公開
- 西宮市議会だよりの代表・一般質問記事に、会派名と議員名を明記

今後の取り組み

- 議会の活性化、市民の関心や信頼の向上、議員の資質向上などの理念を組み込んだ議会基本条例の制定について
- 地方自治法の改正に伴う政務活動費の経費の範囲を定めるための、条例・規則などの改正について など

議会改革特別委員会の記録や協議の概要は、西宮市議会ホームページに掲載しています。また、記録は議会事務局（議会棟内）または情報公開課（市役所本庁舎内）でご覧になれます。

問い合わせ先
議会事務局 議事調査課
TEL (0798) 35-3380



引き続き、議会改革を推進します

市議会を傍聴してみませんか

受付場所

- ・本会議…議会棟 4階 傍聴受付
- ・委員会…議会棟 3階 議会事務局

問い合わせ先

議会事務局 議事調査課
TEL (0798) 35-3380

12月						
20日 (木)	19日 (水)	18日 (火)	17日 (月)	13日 (木)	12日、11日、10日 (水、火、月)	4日 (火)
建設常任委員会 討論、採決 本会議 委員長報告	病院問題特別委員会	市民文教常任委員会	常任委員会 (総務・市民文教・厚生・建設)	本会議 一般質問(1人) 質疑、委員会付託など	本会議 一般質問 (計17人)	本会議 提案説明など

12月定例会
主な審議日程

平成24年12月定例会

議案等審議結果一覧表 会派別

(○賛成、×反対)

Table with columns for decision results (採決結果) and party names (会派名). Rows include categories like 新規制定, 一部改正, 予算, 一般案件, 報告, 人事, 議員提出議案.

採決結果の○は、提出された議案などに対して全会一致または賛成多数で可決したことを示しています。なお、人事案件の場合は同意したことを、報告の場合は承認したことを示しています。

3月定例会開催日程(予定) table showing dates from 26th Feb to 1st Mar, times, and meeting content.

3月定例会で審査する請願・陳情の締め切り(予定)は、3月4日(月)午後5時までです。

問い合わせ先：議会事務局 議事調査課 (0798) 35-3380